



平成 30 年度  
事業報告書

社会福祉法人 やながせ福祉会

認知症対応型共同生活介護

姫路・勝原ホーム認知症対応型共同生活介護

平成 30 年度 事業目標

目 標	暮らしの場としてふさわしい環境づくりのため、清潔・衛生管理の徹底を行う。
理 由	介護など直接的なケアだけでなく、暮らしの場として必要な清潔・衛生の保持をより徹底させていくことで、利用者の生活を支えていくため。
具体的対応策	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 衛生管理におけるチェックリストを6月までに作成する。</li> <li>2. チェックリストを基に事業所独自で研修会を開く。(6月)</li> <li>3. 毎月の事業所会議にて、衛生・清潔におけるチェックリストの確認を行うとともに、現状を全職員で共有する。</li> <li>4. チェック内容の見直しがあれば、都度チェックリストの内容を変更し、調整を行っていく。</li> </ol>

平成 30 年度 事業報告

事 業 報 告	<p>衛生チェックリストを作成するにあたり、衛生管理が必要な箇所を「台所」「浴室」「トイレ」「ホール」「居室」と大きく5つに分け、各々の見直すべき箇所を挙げていった。職員会議やミーティングを行った結果、約30項目をチェックする項目として挙げ、チェックリストを作成した。作成後も、毎月職員会議にて、見直すべき箇所の再確認や追加すべき項目を議論し、更新を行っている。</p> <p>衛生管理の徹底を行った結果、今年度はインフルエンザ等の感染症に罹る者も無く、一定の成果が出たように思われる。今後の課題としては、衛生管理を行う職員の分散化と継続が挙げられる。チェックリストを作成し、誰がいつ衛生管理を行ったかを統計すると、実際に衛生管理を行った職員に偏りが生じていた。今後、担当を決め衛生管理業務の分散を図り、職員の意識を向上させ、衛生管理の保持を継続させていきたいと思う。</p>
事業運営総括	<p>年間稼働率は、平成29年度99.8%であったのに対し、平成30年度は99.9%とほとんど横這いとなった。入院者数は平成29年度、平成30年度ともに0名で、退所者数については、平成29年度は1名だったが、平成30年度は0名だった。平均介護度についても30年度は2.55であり、平成29年度の2.55と同じである。</p> <p>平成30年度は利用者の入れ替わりは無く、平均介護度についても変化がなかった。今後の課題としては、利用者の入所期間が長期間になって来ているなかで、日々の生活のマナー化の対策、利用者一人ひとりの体調管理の徹底を図っていきたいと思う。今後もこの安定した環境が続くよう努力していきたい。</p>

要介護度の状況 《平均要介護度 2.55》

平成31年3月31日 現在

	人数	割合
要介護1	1	11%
要介護2	5	56%
要介護3	1	11%
要介護4	1	11%
要介護5	1	11%
合計	9	100%

月間利用実績（人数）

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要介護2	4	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	53
要介護3	3	3	3	3	2	2	2	1	1	1	1	1	23
要介護4	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	8
要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
合計	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108

月間利用実績（延べ人数）

《稼働率99.9%》

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
要介護2	120	124	120	124	124	120	124	150	155	154	140	155	1,610
要介護3	90	93	90	93	62	60	62	30	31	31	28	31	701
要介護4	0	0	0	0	31	30	31	30	31	31	28	31	243
要介護5	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
合計	270	279	270	279	279	270	279	270	279	278	252	279	3,284

入所申込者の状況

平成31年3月31日 現在

	待機者
男	5
女	18
合計	23

## 年齢構成状況

平成31年3月31日 現在

	最小年齢	最高年齢	平均年齢
男	79	79	79.0
女	76	102	90.5
全体	74	101	84.8

## 年齢別構成状況

平成31年3月31日 現在

	65歳以上 から 70歳未満	70歳以上 から 75歳未満	75歳以上 から 80歳未満	80歳以上 から 85歳未満	85歳以上 から 90歳未満	90歳以上	合計
男	0	0	1	0	0	0	1
女	0	0	1	2	2	3	8
全体	0	0	2	2	2	3	9

## 入退所の状況

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 入院の状況（入院日数）

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入院人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延べ日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 外出・外泊状況（人数）

平成30年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
外出	2	4	0	3	4	0	11	1	1	5	0	2	33
外泊	2	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	5

## 家族の訪問状況（回数）

平成30年度

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
28	30	29	28	29	35	26	28	36	20	12	28	329

日常生活状況

平成31年3月31日 現在

区 分		実数	割合
歩 行	自 立 歩 行	4	44%
	杖等の歩行補助器使用	2	22%
	車 椅 子 使 用	3	33%
食 事	自 分 で 可 能	7	78%
	一 部 介 助	2	22%
	全 部 介 助	0	0%
入 浴	自 分 で 可 能	0	0%
	一 部 介 助	8	89%
	全 部 介 助	1	11%

区 分		実数	割合		
着 替	自 分 で 可 能	1	11%		
	一 部 介 助	7	78%		
	全 部 介 助	1	11%		
排 泄	昼 間	トイレ	自 分 で 可 能	5	56%
			介 助	4	44%
		おむつ使用	7	78%	
	夜 間	トイレ	自 分 で 可 能	5	56%
			介 助	4	45%
		おむつ使用	8	89%	
認 知 症 老 人		9	100%		

障害高齢者自立度

平成31年3月31日 現在

	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	合 計
人 数	0	0	2	5	1	1	0	0	9
割 合	0.0%	0.0%	22.2%	55.6%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	100%

認知症高齢者自立度

平成31年3月31日 現在

	正常	I	Ⅱ a	Ⅱ b	Ⅲ a	Ⅲ b	Ⅳ	M	合 計
人 数	0	0	0	4	4	1	0	0	9
割 合	0.0%	0.0%	0.0%	44.4%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%	100%

入浴の実施状況

平成31年3月31日 現在

対象人員	1人1週当りの回数	実施日1日当りの人員	入浴の実施曜日
9	2 ~ 4	2 ~ 3	毎日

クラブ活動の状況

平成30年度

クラブ名	参 加 人 員			1回当たりの参加人数	開催状況(年)
	男	女	計		
園 芸	1	8	9	3~4	13回
カラオケ	1	8	9	5~6	78回
手 芸	0	5	5	1~3	350回

行事報告

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
4月	親桜会 ドライブ外出	ドライブ外出・買い物外出・計算・漢字ドリル・日記・手芸・習字・折り紙	県名あてゲーム・熟語ゲーム しりとりゲーム・トランプ 手指遊び・かるた・すごろく ストレッチ体操・ お手玉、ボール遊び
5月	下太田花祭り つくし会との交流会 パーベキュー大会 朱の会との交流会 ルピナス見学 若葉保育園との交流会	買い物外出・喫茶外出・計算・漢字・パズル・日記・習字・手芸・折り紙・陶芸	連想ゲーム・すごろく ボール遊び・ことわざゲーム カルタ・詩吟 体操レクリエーション
6月	紫陽花見学	ドライブ外出・喫茶外出・計算・漢字ドリル・手芸・習字・工作・折り紙・陶芸・ぬり絵	リハビリ体操 風船バレー 文字合わせ、言葉遊び しりとりゲーム
7月	七タ会 花セラピー	計算・漢字ドリル・手芸・喫茶外出・園芸・パズル・習字	トランプ・文字、言葉遊び キックボリング・玉入れ 積み木崩しゲーム ハーモニカで歌・体操
8月	納涼大会 そうめん流し（交流室） マッサージ施療	園芸・計算・漢字ドリル・パズル・習字・飾り作り・縫い物 工作	バスガール体操 しりとりゲーム・言葉作りゲーム・的当てゲーム ヨーヨー釣りゲーム
9月	寿会・観月会 ピアガーデン 和太鼓交流会 出張デパート	計算・漢字ドリル・手芸・パズル・習字・喫茶外出・園芸・工作	カルタ・イントロクイズ 連想ゲーム・輪投げゲーム 文字当てクイズ・歌とピアノカ演奏
10月	下太田秋祭り見学 やながせ保育園お祭りごっこ見学 ふれあい運動会（やながせ保育園園児との運動会） ふくろうの会との交流会 コスモス見学 姫路歴史博物館・菊花展見学	ドライブ外出・喫茶外出・日記・計算・漢字ドリル・習字・パズル・園芸 手芸・編み物	手話ゲーム・かるた ボール遊び・回想かるた ドミノ・ことわざの並び替えゲーム
11月	勝原小学校との交流会 東坂老人会との交流会 龍野公園紅葉見学 包括ふれあい祭り	ドライブ外出・喫茶外出・計算・漢字ドリル・習字・パズル・飾り作り 散歩・切り絵	紙芝居・風船バレーゲーム・積カップゲーム 演歌の歌に合わせての体操 言葉遊び
12月	幼児音楽フェスティバル クリスマス会・もち花飾り作り 姫路若葉保育園との交流会 ボランティアの集い	ドライブ外出・計算・漢字ドリル・パズル・飾り作り・手芸 ちぎり絵・編み物	ことわざクイズ 牛乳パック積みゲーム 紙芝居・駒回し・トランプ
1月	初詣（魚吹神社） 書初め	ドライブ外出・習字・計算・漢字ドリル パズル・数字合わせ・ちぎり絵 ぬり絵・編み物	しりとり・積み木 福笑いゲーム・輪投げゲーム 間違いさがしゲーム ハーモニカ演奏

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
2月	節分豆まき	飾り作り・計算・漢字ドリル パズル・日記・ぬり絵・ちぎり 絵・押し絵	熟語トランプ・かるたことわ ざ・魚釣りゲーム 福笑いゲーム・しりとり
3月	お楽しみ会 やながせ保育園お別れ会 梅見見学	ドライブ外出・計算・漢字ドリ ル・喫茶外出・編み物 手芸	カルタ・紙芝居 手遊び体操 ハーモニカ、オカリナで歌

	行 事	趣味・生きがい活動	レクリエーション及び体操
定期的	お誕生会 世代間交流 アロマテラピー 買い物外出 喫茶外出	計算・漢字ドリル・パズル・ 手芸・習字・カラオケ お菓子作り	リハビリ体操 手足の運動

# 法人研修

研 修 名	研 修 内 容	参 加 職 種	参 加 人 数	期 間	講 師 (職・氏名)
介護技術研修	介護の基本について、寝返り、起き上がり、移乗の技術講習	介護職員	46名	6月2日 6月27日 6月30日	ケアプロニュースRX組 (青山幸広氏)
産業医研修	生活習慣病についての研修	全職種	42名	5月30日	嘱託医 (久保精一郎氏)
接遇研修	介護職員としての接遇・マナー研修	全職種	96名	7月10日 7月11日 8月7日	株式会社ニッソナーネット (青野桂子氏)
運転技術研修	安全運転技術・事故防止における講習	公用車を運 転する職種	29名	8月20日 8月21日 9月5日 9月20日	大阪ガスオートサービス (吉田正信氏)
看取りケア強化研修	看取りに関する研修(家族対応について)	看護職員 介護職員	28名	9月10日 9月12日 9月14日	株式会社ニッソナーネット (舟木つるえ氏)
衛生管理研修	細菌性食中毒の特徴と予防についての研修	管理栄養士 調理員	13名	10月26日	衛生管理株式会社 (森田英美氏)
介護ロボット研修	介護ロボットについての研修(ノーリフティングケアのすすめ)	全職種	37名	11月7日 11月16日 11月19日	いやさか苑 施設長 (田上優佳氏)
職員倫理研修	身体拘束についての研修	全職種	35名	11月7日 11月16日 11月19日	おかの花 施設長 (小権尾竹信氏)
音楽療法研修	レクリエーションにおける研修	機能訓練指導員 生活相談員 介護職員	35名	11月29日 12月5日 1月9日	(株) 兵庫第一興商 (村上寛奈氏)

参加職員は併設事業所も含む。



職員間の内部研修の実施状況 (平成30年度)

研修名	研修内容	参加職種	参加人数	期間	講師(職・氏名)
基本理念・接遇研修	法人理念・服務の心得・接遇・個人情報保護についての取り扱いについての研修	全常勤	50名	4月1日	副施設長(塩見優次)
認知症研修	認知症とチームケアについての研修	全職種	66名	4/23~4/27 (5回)	認知症委員会
感染症対応研修	ノロウィルス対策とマニュアルの説明についての研修	全職種	65名	5/21~5/25 (5回)	感染・衛生委員会
食中毒予防研修	食中毒の予防について	全職種	54名	6/25~6/29 (5回)	栄養委員会
口腔内吸引研修	介護員(正規職員対象)喀痰吸引の知識と吸引方法についての研修	介護職員	17名	7/17~7/27 (10回)	医療的ケア安全対策委員会
リスクマネジメント研修	平成29年度事故報告書集計結果報告・事例検討についての研修	全職種	47名	8/20~8/24 (4回)	リスク管理委員会
褥瘡・拘縮予防研修	おむつの仕組みとあて方についての研修(協力:ユニチャーム)	介護職員	42名	9/11~9/19 (3回)	褥瘡・拘縮予防委員会
体位交換、良肢位保持研修	安全で安楽な姿勢、体位交換についての研修	全職種	36名	9/17~9/21 (5回)	介護向上委員会
褥瘡・拘縮予防研修	褥瘡と拘縮予防についての研修	全職種	56名	10/15~10/19 (5回)	褥瘡・拘縮予防委員会
在宅サージビス研修①	地域包括ケアシステムと地域を支える住民主体の活動について	全職種	54名	10/15~10/19 (5回)	在宅サージビス委員会①
安全対策研修	AEDの使用方法についての研修	全職種	56名	12/17~12/21 (5回)	安全対策委員会
在宅サージビス研修②	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業についての研修	全職種	46名	2/25~3/1 (5回)	在宅サージビス委員会②
身体拘束・虐待廃止研修	身体拘束・虐待廃止における指針の説明	全職種	46名	2/25~3/1 (5回)	身体拘束・虐待廃止委員会
リスクマネジメント研修	事故報告書、ヒヤリ・ハット報告書の書き方について 危険予知訓練(KYT)	全職種	57名	3/25~3/29 (5回)	リスク管理委員会

参加職員は併設事業所も含む。

避難訓練（平成30年度）

実施日	訓練種目	訓練内容
4月20日	部分訓練	新任職員に対する非常設備・避難訓練の流れの説明
5月14日	夜間訓練	夜勤職員に対する避難訓練の流れの確認
7月30日	総合訓練	日中体制での避難誘導の流れの確認
8月28日	総合訓練	日中体制での避難誘導の流れの確認
9月27日	部分訓練	自家発電機、スプリンクラー等防災に関する機器の説明
10月30日	総合訓練	日中体制での避難誘導の流れの確認
11月27日	夜間訓練	夜勤職員に対する避難訓練の流れの確認
1月22日	部分訓練	避難訓練のマニュアルの確認
2月25日	夜間訓練	夜勤職員に対する避難訓練の流れの確認
3月7日	夜間訓練（消防署立会い）	消防署立会いによる夜間体制での避難訓練

## 苦情対応

平成 30 年度の苦情なし

## 事故対応

発生日	事故内容	事故対策
平成 30 年 6 月 11 日	<p>「転倒による右足首の皮膚剥離について」</p> <p>夜勤帯に他の利用者を介助中「ガタン」と音がした為、居室を訪室すると、すでに床に横たわり、車椅子はドアの方に向かれた状態であった。右足首 4 cm の皮膚剥離、左足首には広範囲に内出血見られた。</p>	<p>①夜間帯はベッドをホール側に寄せる。</p> <p>②用事がある時は、必ず鈴を鳴らして頂くよう声掛けをその都度行う。</p>
平成 30 年 7 月 19 日	<p>「誤薬について」</p> <p>朝食後の投薬時、他の職員と声掛けだけで薬の袋の名前を確認せず、他の利用者が手を出された為、その薬を手渡し服用してしまった。</p>	<p>①服薬の際は、職員 2 名で利用者に薬を渡し、利用者本人にも確認を行う。</p> <p>②異変に気付いた際は、すぐに他の職員と共有し確認を行う。</p>
平成 30 年 11 月 27 日	<p>「転倒による右膝痛について」</p> <p>夜間帯に、自らトイレへ行こうとされ、車椅子と共に転倒。整形外科受診し、膝関節がかなり傷んでいる為、出血していると診断される。右膝に固定板を使用し、様子観察。</p>	<p>①車椅子に座る際に、鈴を鳴らせるように、座布団の上に鈴を置いてみる。</p> <p>②夜間帯ベッドをホール側に寄せる。</p>
平成 31 年 3 月 4 日	<p>「転倒による頭部打撲について」</p> <p>居室ベッドでパジャマに着替える為に座位を取っている際、職員が手袋を取に行く為に側を離れた。職員が戻ると、主がベッドの下で横たわり、左前頭部を打撲し腫脹見られる。</p>	<p>①パジャマに着替える際や、塗り薬をする際、最後まで見守りながら側を離れない様にする。</p> <p>②車椅子はホールの壁際に設置し、主が混乱しないよう対応する。</p> <p>③手袋は必ずポケットに入れておく。</p>